

- 問1 7世紀の年表において「現存する世界最古の木造建築物」と説明される寺院の歴史的な背景について述べたものとして、最も適切なものはどれか。
(2018年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 聖武天皇の命により建立され、国ごとに置かれた国分寺を統括する総本山としての役割を担った。 | 2. 鑑真が来日した際に建立され、当時の唐の最新の建築様式を取り入れたことで知られている。 | 3. 聖徳太子によって建立され、当時の大陸の影響を強く受けた飛鳥文化の特色を今に伝えている。 | 4. 藤原頼通が極楽浄土を再現するために建立し、平安時代に栄えた国風文化の代表的な建築物となった。 |
|---|---|--|---|
- 問2 万葉集の中に「大王（天皇）は神でいらっしゃるので、水鳥の集まる湿地を立派な都になさった」という趣旨の歌で称えられた天皇について、その統治の背景として最も適切な説明はどれか。
(2022年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 仏教による国づくりを目指し、全国に国分寺や国分尼寺を建立して、東大寺に大仏を造立した。 | 2. 大化の改新を断行し、蘇我氏を打倒することで、地方の豪族が支配していた土地と民を直接統治する仕組みを作った。 | 3. 壬申の乱に勝利したことで絶大な権力を握り、天皇を神格化して官僚制の整備や律令の編纂を進めた。 | 4. 冠位十二階を制定することで、家柄にとらわれず才能のある人物を役人として登用する制度を整えた。 |
|--|--|---|---|
- 問3 飛鳥文化における寺院建立の背景について、当時の政治状況と関連付けて説明したものとして最も適切なものはどれか。
(2017年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 源平の争乱によって焼失した旧来の寺院を再建するため、重源らが東大寺の勧進を行ったことで広まった。 | 2. 遣唐使によってもたらされた最新の浄土信仰が民衆の間に広まり、現世利益を求めて建立が急増した。 | 3. 国ごとに国分寺や国分尼寺を建立することを命じる詔が出され、地方豪族が競って寺を建てた。 | 4. 聖徳太子や蘇我氏が、仏教を国家統治の柱として導入し、自らの権威や先進性を国内外に示すために建立した。 |
|---|---|--|---|
- 問4 7世紀初め、聖徳太子は中国の進んだ制度や文化を取り入れることを目的として、小野妹子らを隋（ずい）へ派遣しました。この外交政策の名称として正しいものを、次のうちから選んでください。
(2015年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|--------|--------|
| 1. 遣隋使 | 2. 朝鮮通信使 | 3. 遣明使 | 4. 遣唐使 |
|--------|----------|--------|--------|
- 問5 7世紀後半、天智天皇の死後にその跡継ぎをめぐって大海人皇子と大友皇子が争った、古代最大といわれる内乱はどれですか。
(2026年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 壬申の乱 | 2. 保元の乱 | 3. 平治の乱 | 4. 壬生の乱 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問6 飛鳥時代において、従来の豪族を中心とした体制から脱却し、大王を中心とする国家構造への転換を目指した政治理念として、最も適切なものを選びなさい。
(2026年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|------------|----------------|----------------|
| 1. 武力統一による支配 | 2. 天皇中心の政治 | 3. 国民の権利に基づく政治 | 4. 地方豪族による分割統治 |
|--------------|------------|----------------|----------------|
- 問7 飛鳥時代において、朝鮮半島から伝来した新しい宗教である仏教を積極的に受け入れ、聖徳太子（厩戸王）と協力して政治改革を推進した有力豪族を答えなさい。
(2022年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|--------|--------|
| 1. 蘇我氏 | 2. 平氏 | 3. 藤原氏 | 4. 北条氏 |
|--------|-------|--------|--------|
- 問8 天智天皇の死後に発生した大規模な後継者争いである壬申の乱に勝利し、即位したのち、天皇を中心とする強力な中央集権国家の体制を整えた人物を次のの中から選びなさい。
(2025年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 聖武天皇 | 2. 推古天皇 | 3. 天武天皇 | 4. 桓武天皇 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問9 645年に中大兄皇子らが中心となって始まった大化の改新の後、日本は朝鮮半島での戦いに敗れ、外交・国防上の大きな転換期を迎えました。この時期の出来事について述べた文として最も適切なものはどれか。
(2025年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 唐や新羅の脅威に対抗するため、中大兄皇子は天皇への即位を辞退し、蘇我氏とともに集団指導体制を敷いた。 | 2. 白村江の戦いの敗北を受けて、地方を統治する国司の権限を大幅に強め、各地方の豪族に独自の軍事権を与えた。 | 3. 白村江の戦いで新羅を援護して唐を退けた後、百済との同盟を強化して朝鮮半島での権益を拡大した。 | 4. 白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に大敗した後、侵攻に備えて九州に水城を築き、都を近江大津宮へ移した。 |
|---|--|---|--|
- 問10 7世紀初め、聖徳太子が中国の隋に小野妹子らを派遣した外交政策の目的と、その内容を説明したものとして最も適切なものはどれですか。
(2026年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 中国と対等な立場での外交を目指し、大陸の進んだ制度や文化を取り入れて天皇中心の国づくりに役立てるため。 | 2. 隋の皇帝から日本国王としての称号を得ることで、朝鮮半島での軍事的な優位性を確立するため。 | 3. 日本が中国の属国であることを認め、毎年の朝貢を約束することで日本国内の反乱を抑えるため。 | 4. 蘇我氏が大陸との貿易を独占し、天皇を凌ぐ経済力を背景に権力を掌握するための私的な使節とするため。 |
|--|---|---|---|
- 問11 7世紀の日本の出来事をまとめた歴史の年表において、聖徳太子が小野妹子らを中国の隋へ派遣したという記述があります。この時、進んだ制度や文化を日本に持ち帰ることを目的として派遣された使節の名称を答えなさい。
(2018年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|----------|
| 1. 遣唐使 | 2. 遣隋使 | 3. 遣明使 | 4. 朝鮮通信使 |
|--------|--------|--------|----------|
- 問12 飛鳥時代の対外関係を記した年表において、663年に「白村江の戦い」が起きたことが記されています。この戦いに至る背景と、その後の日本への影響についての説明として正しいものはどれですか。
(2017年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 唐の進んだ文化を取り入れるために新羅を征服しようとしたが敗れ、その反省から大化の改新を行って律令国家の仕組みを整えた。 | 2. 百済を再興するために朝鮮半島へ出兵したが、唐・新羅の連合軍に敗れたため、国内では九州に水城を築くなど防衛体制を強化した。 | 3. 新羅からの要請を受けて唐の侵攻を阻止しようとしたが敗北し、これをきっかけに遣隋使を廃止して国を閉ざす政策をとった。 | 4. 高句麗と結んで唐を攻撃したが失敗に終わり、国内の混乱を鎮めるために聖徳太子が十七条の憲法を制定して天皇中心の政治を確立した。 |
|--|---|--|---|
- 問13 7世紀後半の日本の政治情勢について、壬申の乱に勝利した天武天皇が、天皇を中心とする中央集権体制をさらに強めるために実施した制度や仕組みの説明として、適切なものはどれか。
(2021年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|--------------------------------------|--|---|
| 1. 有力な豪族であった蘇我氏を滅ぼし、公地公民の原則を打ち出した。 | 2. 班田収授法を停止し、開墾した土地の永久私有を認める法律を制定した。 | 3. 律令を完成させ、日本で初めてとなる本格的な都である藤原京を完成させた。 | 4. 豪族たちを天皇を頂点とする新たな序列に組み替えるため、八色の姓を定めた。 |
|------------------------------------|--------------------------------------|--|---|